広報
さめがわ

昭和62年
7月号
No. 403
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所



〝ふるさと〟との交流深めよう 東京鮫川会が誕生

東京鮫川会の結成総会が7月5日午後0時半から東京・大田区蒲田の駅ビルステーションホールで開かれました。

在京鮫川村出身者と村民の親ぼくを深めようと、村ふる里振興協議会（芳賀文雄会長）が中心となって設立準備を進めてきたものです。

設立総会には、発起人代表の東京・大田区議の佐藤大助さんら約100人が出席し、規約、役員、事業計画、予算などを決めました。

ふる里振興協議会では、設立を機に、新しいふるさとの良さを都会の人たちにPRし、ふる里宅配便の斡旋や人的交流などを図ることにしています。

7月1日～31日　青少年を非行から守る全国強調月間
7月1日～31日　愛の血液助け合い運動
7月21日～8月20日　夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動
8月3日～9日　食品衛生週間

今月の人口
（7月1日現在）

		前月比
人口	5,454	（＋2）
男	2,696	（＋1）
女	2,758	（＋1）
世帯数	1,133	（＋1）



約100人の在京者が出席▶

東京鮫川会結成総会
会長に佐藤大助氏

▼東京鮫川会の役員紹介



東京鮫川会結成の準備は、昨年七月から進められました。村と農協、商工会が一体となって設立した鮫川村ふる里振興協議会が、村の活性化を図ろうと区長さん、組長さんの協力を得て、村出身の在京者調べから始まりました。調査の結果は、四百七十八名の在京者がいることが分かり、この内二百二名の加入申込みがありました。今年の二月と五月には発起人会、世話人会を開き、結成準備をすすめてきたもので、結成総会当日は九十六名の方が出席しました。



▶会結成のお世話をいただいた佐藤さん（写真右）



▲なごやかムードの祝賀会

村側からは、芳賀村長、蛭田議会議長、須藤農協組合長、中川西商工会長をはじめ、役場職員、農協及び商工会の役職員三十二名が参加しました。来賓として、県東京事務所渡部次長、県経済連東京事務所星所長が出席し、総会に花を添えてくれました。

総会では、発起人代表の佐藤大助さん（東野出身）、村ふる里振興協議会長（芳賀村長）のあいさつ、須藤組合長の経過報告、来賓祝辞のあと議事に入りました。議長団に水野稔さん（西山出身）、岡部平さん（中野出身）を選び、規約、役員、昭和六二年度事業計画、予算等を審議し、満場の拍手で原案どおり決議されました。

このあと中川西商工会長の音頭で、会の発展を祈願し万才三唱を行い会を閉じました。

引き続いての結成祝賀会では、ふる里鮫川村の思い出話に懇親を深め、最後に佐藤大助会長の音頭で鮫川村発展のため万才三唱をしていただき、次回の参会を約束しました。

また、会場では、「鮫川ふる里の味」の会員制度の説明や、村内産のシイタケ、ブロッコリー、ヤマメ、地酒やまぶきの展示即売が行われるなど、ふる里の味と香りのただようムードでいっぱいでした。

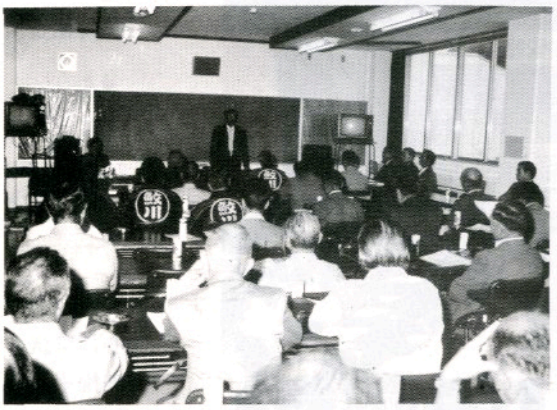
東京鮫川会の役員は、次のとおりです。

東京鮫川会役員名簿

役職名	氏名	住所	出身地	電話番号
会長	佐藤　大助	大田区	東野	750-1331
副会長	岡部　敬美	練馬区	富田	955-3297
〃	水野　稔	小平市	西山	0423 42-0631
監事	岡部　平	練馬区	中野	925-6771
〃	岡部　幸男	足立区	青生野	889-1110
第1支部長	生田目和男	港区	西山	408-0410
第2〃	芳賀　琢英	北区	渡瀬	910-5254
第3〃	須藤　春夫	目黒区	西野	716-8793
第4〃	坂田　四郎	練馬区	西野	990-9838
第5〃	鈴木　信男	墨田区	中野	623-5680
第6〃	小花　伯寿	三鷹市	中野	0422 44-2252
第7〃	芳賀　清	八王子市	渡瀬	0426 24-0504
事務局長	石井　寛	府中市	西野	0423 21-2672
事務局	茨木　勇	大田区	西山	775-7930
〃	松本　一往	江戸川区	富田	659-1840

東白防連鮫川支部を設立

地域の犯罪や非行を防止



山村開発センターで開かれた鮫川支部設立総会

東白川防犯協会連合会鮫川支部の設立総会が、六月二十七日午後二時から山村開発センターで開かれました。

悪徳商法やいじめなど新しい犯罪や非行が多発している傾向にあるため、「自らの地域は自らの手で守ろう」と組織づくりに取り組んできたものです。

設立総会には約五十人が出席し、まず発起人代表の松崎清次さん（岩野草）が「社会構造が複雑になった今日、地域の防犯団体として支部を結成し、住みよい地域づくりに努めたい」と趣旨を説明し、来賓の芳賀村長、蛭田議長、鈴木棚倉警察署長からあいさつがありました。

ひきつづき、新しく指定された防犯連絡所の四十一人に芳賀村長（郡防連副会長）から委嘱状が手渡されたあと、会則や事業計画、予算、役員などを決めました。

最後に、高森棚倉警察署防犯係長から「管内の犯罪情勢などについて」の講話がありました。

役員は次のとおりです。

▽顧問＝芳賀文雄、蛭田一▽支部長＝松崎清次▽副支部長＝前田勝男、岡部伝、前田武久▽理事＝須藤照司、関根乙夫、国井鬼子治、中島唯男、佐藤弘一、坂本忠雄、芳賀操、坂本恵治、生田目勝利、矢吹一郎、本郷貢、青戸孝夫、渡辺幸二▽監事＝松本好雄、市川甲子男▽庶務・会計＝大河内平、鈴木辰男、吉津等



鮫川特産品の展示即売も行われた



会の発展を祈願し万才三唱

「鮫川ふる里の味」会員制度スタート

村ふる里振興協議会では、鮫川村の特産品を都会の方々に味わっていただこうと、「鮫川ふる里の味」の会員制度をスタートさせました。

年会費一万五千円で、六月、八月、十二月の三回に季節の特産品を届けます。

◇6月＝地酒やまぶき、山女、しいたけ、こんにゃく、うど、ふき、しみ大根、しみもち

◇8月＝地酒やまぶき、山女、トマト、インゲン、しいたけ、トウモロコシ

◇12月＝地酒やまぶき、山女、しいたけ、こんにゃく、もち、みそずけ

詳しくは鮫川村ふる里振興協議会事務局（村企画調整室＝☎〇二四七－四九－三一一一）へ。



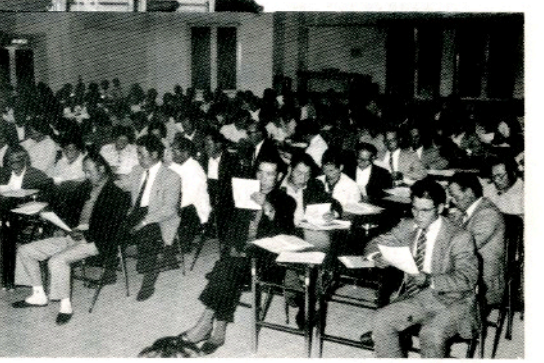
31年目の納税完納を誓う

納税組長会議

江竜田火災現地や青少年広場など視察



山村開発センターで開かれた納税組長会議



熱心に協議を進める納税組長さん



石井清美さんに感謝状贈呈

消防人として決意新た

県消防協会 東白川支部幹部大会

第四十回県消防協会東白川支部幹部大会が六月十二日午前九時半から棚倉町中央公民館で開かれました。

本村消防団からは、松崎団長（東白川支部長）以下七十五名が出席し、地域住民の人命財産を守る消防人として、決意を新たにしました。

大会終了後、亀ケ城広場で各種表彰の伝達式が行われました。

受賞者は次のとおりです。

【福島県知事表彰】▽功績章＝松崎清次

【日本消防協会長表彰】▽表彰旗＝鮫川村消防団▽精績章＝前田武久

【福島県消防協会長表彰】▽精勤章＝石井隆夫、前田武久、松本恵治、▽永年勤続章（二十年）＝前田武久、高坂達雄、市川甲子男、白坂久幸、関根英也、吉田元美、野崎勇次、我妻光男

【県消防協会東白川支部長表彰】▽優良分団＝第五分団▽優良団員＝緑川茂、舟木久、須藤良孝、宗田豊、鷺野谷重一、蛭田守、菅野甲子夫、▽永年勤続団員（十五年）＝須藤光夫、渡辺昭美、栗原順一、坂本義男、白井博明、北條健治、蛭田茂芳、▽退職役員感謝状＝須藤泰助、▽一般人・団体感謝状＝村立渡瀬小学校



亀ケ城広場で行われた表彰伝達式

鮫川村恒例の納税組長会議が6月14日午前10時から山村開発センターで開かれました。

142名の組長さんが出席し、芳賀村長のあいさつのあと母校西野小学校にグランドピアノを寄贈された石井清美さん（郡山市＝酒垂出身）に感謝状が贈られました。

会議では予算や村税等の説明を受け、31年目の全納税全村完納を達成しようと心を新たにしました。

このあと、青少年広場、江竜田林野火災現場、阿武隈開発事業江竜田団地、江竜田の滝を視察しました。



夜間照明施設を備えた青少年広場を視察



大被害となった江竜田地区林野火災の現地を視察



観光地として脚光を浴びつつある江竜田の滝を視察

5分団が2種目制覇

― 村消防操法競技会 ―

消防団員のポンプ操法技術と、規律の向上を目ざす消防操法競技会が、七月五日青少年広場で行われました。

各分団を代表して、小型ポンプの部に七チーム、ポンプ車の部に二チームが出場しました。

競技会のため、連日訓練を積み重ね、操作員の機敏で正確迅速な動作には、来資の副議長をはじめ、各行政区長さん方も感銘しました。

成績は次のとおりです。

◇小型ポンプの部

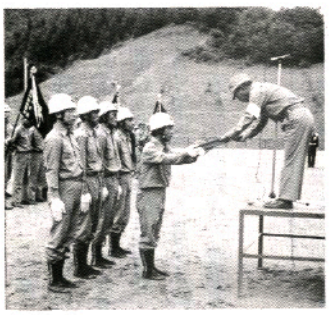
▽第一位＝第五分団（戸草班）

▽第二位＝第四分団（木之根班）▽第三位＝第一分団（真坂班）

◇ポンプ車の部

▽第一位＝第五分団（広畑班）

なお、両種目とも第一位となった第五分団は、来る八月二日塙町で開催される福島県消防操法白河地方大会に、村代表として出場します。



表彰される第五分団



青少年広場で行われた消防操法競技会

7種目に熱戦繰り広げる

――健康づくり夏季大会――



28チームが出場した青年ソフト

村民の健康づくりと親睦を図る第三十七回健康づくり夏季球技大会が、六月七日午前八時から開かれました。

OBソフト、壮年ソフト、青年ソフトA・B、家庭バレーAⅠ・AⅡ、Bの七種目にこれまで最高の七十二チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

結果は次のとおりです。

▽OBソフト①西野②東石③渡瀬、西山▽壮年ソフト①西野②新宿③サンライズ、西山B▽青年ソフト（A）①渡瀬B②西山三区B③東石南、サンサイズ▽同（B）①新宿②熊野A③西山三区、大塩▽家庭バレーAⅠ①諏訪②中野B③官代、広畑▽同AⅡ①渡瀬C②中野A③富田B、西山A▽家庭バレーB①中野C②すみれ③西野A、渡瀬A

中野（ソフト）、西山（バレー）が優勝

県南、郡大会出場予選会

県民スポーツ県南大会の予選会を兼ねた東白川親善球技大会予選会が行われ、壮年ソフトが中野チーム、家庭バレーが西山チームが優勝しました。

この予選会は、県南大会、郡大会に、より強いチームを出場させようと今年初めて開かれたもので、壮年ソフトに五チーム、家庭バレーに七チームが出場しました。

各行政区からの選抜チームとあって、両種目とも熱戦が展開されました。

成績は次のとおりです。

【壮年ソフト】①中野（県南大会、郡大会出場）②東石③西野④渡瀬（以上郡大会出場）

【家庭バレーボール】①西山（県南大会、郡大会出場）②中野③富田④渡瀬（以上郡大会出場）

光友クラブが4連覇

村早起き野球大会

村早起き野球大会の決勝戦が六月十六日行われ、光友クラブが優勝しました。

大会には八チームが参加し、五月二十四日から二ブロックでリーグ戦を繰り広げてきたものです。

決勝戦は昨年の顔合せと同じく光友クラブと鮫川クラブの対戦となり、選手層の厚い光友クラブが3対1で押し切り四年連続の優勝を飾りました。成績は次のとおりです。

◇優　勝　光友クラブ
◇準優勝　鮫川クラブ
◇三　位　熊野クラブ



4連覇を達成した光友クラブ

熱くなるコンセントはすぐに修理しましょう

スイッチ、コンセント、コードなどが使用中に熱くなるのは、電気の使いすぎか、スイッチやコンセントの接触不良が原因です。このまま使用していると、火災の原因になることがありますので、たいへん危険です。

電気工事店にみてもらい、修理してから使用するようにしましょう。　（財）東北電気保安協会



8月は電気使用安全月間

制度の紹介

公社造林・育林制度

労力や資金不足で造林や育林（保育・間伐）ができない森林所有者のために、公社造林・育林の制度があります。

これは、県や市町村、林業関係団体の代表で運営される福島県林業公社が造林者、育林者となり、森林所有者と伐採時の収入を分けあう分収造林・育林契約を結び、伐採に到るまでの一切の作業を公社が行う制度です。



この制度により、造林、育林を実施するためには、分収造林おおむね十ヘクタール以上、分収育林おおむね五ヘクタール以上の団地化等が必要となります。また、分収造林育林契約をするかどうかは、現地調査等の上、公社が決めます。

この制度について詳しく知りたい方、また、この制度を利用したい方は、村、棚倉林業事務所にお問いあわせください。

木材流通センター木材市況

昭和62年7月4日　（単位：㎥あたり円）

樹種	長級（m）	径級（cm）	高値	仲値
スギ	4.00	3～8	11,500	11,000
		9～13	18,000	16,500
	3.65	18上	28,000	22,600
	3.00	3～8	9,500	9,100
		9～12		
		13～16	23,200	22,100
	1.80	14上		
	6.00	16上	28,500	
ヒノキ	4.00	3～8	19,500	
	4.00	9～13	22,500	
		16～28		
	3.00	3～8		
		9～12		
		13～18	47,000	44,500
アカマツ	4.00	30上	24,000	
		20～28		
		梁16～18		
	3.00	20上	15,000	
		梁16～18		
	1.80	16上	9,500	9,500

◇7月市日　25日　◇8月市日　5日　25日

※詳しくは、協同組合奥久慈木材流通センターへ（電話0247－43－2161）

村職員人事

（7月1日付）

◇異動▽総務課長（企画調整室長）前田守保▽住民課長兼母子健康センター所長（鮫川保育所長兼西山児童館長）芳賀栄郎▽企画調整室長（住民課長兼母子健康センター所長）鷲野谷武志▽鮫川保育所長兼西山児童館長（社会教育課長兼公民館長兼山村開発センター所長兼農業者トレーニングセンター所長）鈴木英亮▽社会教育課長兼公民館長兼山村開発センター所長兼農業者トレーニングセンター所長（渡瀬保育所長）白坂邦次▽渡瀬保育所長（鮫川保育所保母）関根サチ子▽学校給食センター所長（建設課長補佐兼水道係長）金沢省道▽建設課長補佐兼水道係長（総務課税務係長）鈴木三千男▽建設課工務係長（住民課保健係長）鈴木勲▽総務課税務係長（診療所事務長）白坂利幸▽住民課保健係（建設課工務係）山形賢一▽総務課税務係（同総務係）柿沼美津恵▽総務課総務係（学校教育課）鈴木真理子▽診療所（総務課税務係）新妻義美▽総務課総務係（山村開発センター）窪木マサ子▽学校教育課（総務課総務係）嘱託員・赤坂節子

（7月10日付）

◇異動▽総務課管理係（学校教育課）舟木利次▽企画調整室（総務課管理係）蛭田昌一▽学校給食センター（道路管理センター）鈴木市悠▽学校教育課（給食センター）斉藤一郎◇採用▽嘱託員＝金沢広一（道路管理センター）

狩猟免許試験

昭和六十二年度の狩猟免許試験が次により行われます。

◇**免許の種類**
甲種……網又はわな
乙種……ライフル銃又は散弾銃
丙種……空気銃又はガス銃

◇**受付期間**
第一回　七月十日～八月十日
第二回　八月二十日～九月十日

◇**試験期日**
第一回　九月二日（水）
第二回　十月一日（木）

◇**試験会場**
郡山労働福祉会館

◇**受験資格**
県内に住所がある方

◇**受験手数料**　三千二百円

◇**受験手続**
・受験申込用紙の請求
県内の林業事務所で交付します。
・提出書類＝狩猟免許申請書一部、狩猟免許受験票一枚、写真一枚、医師の診断書一部
その他不明な点は棚倉林業事務所（☎三三―二一二一）へ。

保健婦だより

子どもの歯みがきと食生活

歯シリーズ2



歯みがきしましょう

むし歯は、だれの口の中にもいるミュータンスという菌が引き起こします。この菌は食べ物の中の砂糖を酸にかえる性質があり、この酸が次第に歯の表面に穴をあけてむし歯をつくります。歯の表面にこびりつく食べかす（歯垢）の中で菌がふえるので、歯みがきでとり除く必要があります。

▽食べたらみがきましょう

食べてから三分以上たてばむし歯の細菌が活動しだします。三度の食事とおやつの後は、歯みがきや〝ブクブクうがい〟を習慣づけましょう。

▽歯ブラシの選び方

歯ブラシは、子どもの歯二本分の大きさが目安といわれ、毛先はやや硬めで小さめのものが使いやすいようです。年齢表示などを参考にして選びましょう。

▽歯みがきのポイント

むし歯は唾液の流れの悪いところにできます。特に次の部位をよくみがきましょう。

①歯の溝
②歯と歯の隣接部
③歯と歯ぐきの接触部

子どもは、前歯は良くみがけますが、前歯の裏側と奥歯のかみ合せの部分がうまくみがけませんから、お父さんかお母さんが、みがけない所を補ってあげましょう。

歯は、一本一本丁寧にみがくことが大切です。

▽むし歯ができてしまったら

早目に歯医者さんへ行って治療してもらいましょう。

歯と食生活

▽甘いものは何故悪いのか？

砂糖のとりすぎは、血液を酸性にし、摂取したカルシウムはその中和に使われてしまいます。そのため、本来必要とされる歯の形成には使われず、歯の表面（エナメル質）はもろくなり、むし歯にかかりやすい状態をつくります。

▽バランスのとれた栄養をとりましょう。

・牛乳、卵、乳製品などのたんぱく質やカルシウムは、歯の形成と骨の発育にも大切です。

・海そう、ほうれんそう、果物、野菜などは、ビタミン等が多く、又、水分や繊維質が多いので歯の清掃を行うとともにカムのにも役立ちます。

▽おやつは時間を決めてあげましょう。

甘すぎるもの、ネバネバして歯につきやすいものはさけましょう。

2才児健診を開催

鮫川村では今年度から、二才児を対象とし、特に歯の検診を主に年三回二才児健診を開催することになりました。

「自分の歯が悪くなった」と判断できない年齢にある子どもにとっては、お父さんやお母さんが歯に関心をもってあげることが大切です。

◇開催日　昭和62年11月10日
　　昭和63年3月2日

◇持参するもの
・母子健康手帳
・いつも使用している歯ブラシとコップ

7・8月健康カレンダー

種別	実施日	対象者	受付時間	会場
4カ月児健診	8月12日(水)	62年4月生まれの者	午後1：00～2：00	棚倉保健所
2才児健診(歯科)	7月14日(火)	60年3月～6月生まれの者	午後1：15～1：30	山村開発センター
乳児健診(7ヶ月/10ヶ月)	7月28日(火)	61年9月、12月生まれの者	午後1：15～1：30	〃
	8月25日(火)	61年10月、62年1月生まれの者	〃	〃
3才児健診	8月26日(水)	59年6、7月生まれの者	午後1：15～1：25	〃
1才6カ月児健診	〃	60年12月～61年1月生まれの者	午後1：40～1：50	〃
妊婦相談	8月4日(火)	妊婦さん	午前9：30～10：00	母子健康センター
子宮がん検診	8月5日(水)	30才以上の女性の方	詳しくは後日チラシを配布します	
精密診査	8月6日(木) 18日(火) 20日(木)、21日(金)	一般診査の結果要精検と判定された者		
献血	7月30日(木)	16才～46才までの方		

備考
※各健診には母子健康手帳並びに健康手帳を持参してください。
※なお日程等は別途通知しますが変更する場合もありますので、ご承知ください。

みんなの広場

〈投稿歓迎〉身のまわりの明るい話題や出来事、ご意見、感想など、奮って投稿ください。

毎日が楽しい学校生活



私は、この鮫高に入学して良かったって、今はほっとしています。

すばらしい先生、先輩方に私たちは巡り会えて良かったです。私の想像していた以上に、すばらしい学校でした。

荒れていて退学生が多く、人数が少ない本当に哀れな学校だとばかり思っていた私です。

今、私はテニス部に入っています。三年生五人、二年生二人、一年生二人の計九人でとても楽しくやっていましたが、三年生の二人が抜けてしまい、たった七人で部活動を頑張っています。先輩は面白いし、先生は、もう年だというのに私たちに混ざり、ジョークを飛ばしたりしています。

部活は、毎日楽しいです。学校生活にも馴染んできました。これからも、先生、友達、先輩たちと仲良くしていきたいと思います。

東白農商鮫川分校
一年　芳賀　康子

美しいさつき100点

盆栽愛好会で展示

村盆栽愛好会（大竹茂会長）



は六月十七日から三日間、山村開発センターでサツキ展を開きました。美しい花をいっぱいつけたサツキ約百点が展示されました。

入賞者は次のとおりです。

▽村長賞＝矢吹幸男▽議長賞＝高坂久男▽農協組合長賞＝芳賀正一▽商工会長賞＝舟木利次▽農業委員会長賞＝本郷良光▽教育長賞＝須藤勝重◇文化団体連絡協議会長賞＝鈴木幸男▽福島民報社賞＝大竹茂▽愛好会長賞＝早川光久▽入賞＝大森茂、藤田弘海、関根貞男、渡辺吉男、大河内正男、赤坂幸猪

文芸



俳句

鮫川高校　沢　草二

萬緑や力ぬきたる壺の肩
鮫川高校　山本恵子
あじさいや飛石乱る荒屋敷
大　塩　矢吹　呂孝
春蟬に送られて発つ奥の湯場
富　田　小山田清哲
木苺の一粒口に汗ぬぐう
道少田　山本五十鈴
邂逅の輝くばかり苺の朱
新　宿　斉須　信子
露をむく手さばき軽き土間の祖母
上　　高坂　蚯切
ほととぎす啼きて行き来の峡深し
宿ノ入　田中　義明
豊作の悲喜こもごもに稲青む
横　座　矢吹　茂
まんさくを眺めて憩う山深し
道少田　山本　朗史
山峡の鉱泉に和す早川
いわき市　金沢暁舟
ジョギングの心はずます初燕

短歌

名　下　須藤美代子
初成りの艶めき深きピーマンをしみじみと見ぬわが掌に
新　宿　杉山　忠男
卓溢る政宗料理肴とし教へ子らの献杯冥利に尽る
広　畑　岡部ヒサ子
父のなき子等には寂し今日の日は孫偲びおり父の日フィーバー
酒　垂　石井　カヤ
首長選の政策を語る声選挙終えるも耳に残れり
越　虫　星　武
屋根しづく玉なし光るこのあした向ふ山より鶯の音透る
折　戸　阿久津ミツ
わが庭のさつきつつじは咲き盛り友ら称へて酌みつゝ歌う
関　口　藤田　マサ
友買いし仔牛胸幅広く黒々し背筋通りてメダル輝く
青生野　吉成　タカ
離れ住む子に送らむと畑隅に里山の味と独活を培う
棚　橋　関根　一好
預けられる孫と下校の道に会うじーちゃんおやつと馳け寄りてくる
遠ケ竜　須藤　幸子
祖母の面偲べば朝の白樺の汨のごとき露のこぼれる
巡ケ作　鈴木　米子
山深き出湯の宿に友と来て忙しき日々を忘れ語らう

農委だより

日本の農業を守ろう
県農業者総決起大会

食糧・農業基本政策確立と農畜産物自由化反対、米穀政策・価格要求実現を掲げた県農業者総決起大会が、六月十九日郡山市民会館で行われ、県内の農家代表約二千人が参加しました。

本村農業委員会からは遠藤会長、国井職務代理者、金沢農地小委員長、鈴木振興小委員長の四人が参加しました。

大会では「県民の理解を求めつつ、農業基本政策の確立、米市場開放阻止および農畜産物自由化反対、米穀政策・価格要求実現へ向け、全力を挙げて闘う」との宣言を採択しました。参加者は「われわれは米価値下げを容認してはいない。算定要素の改善を行い、再生産と所得が確保できる米価を実現しよう」と気勢を上げました。

しかし、今年の生産者米価は、七月四日、現行価格一八、六六八円が五・九五％（一、一一一円）引下げられ、一七、五五七円に決定しました。

また、今後の農業は、中核農家を育成する必要があるため、水田農業の将来展望を明らかにするとともに、農業基盤の整備、生産規模の拡大、技術の開発などを重点的に推進することを決議しました。

農業委員の改選にあたって
農業委員会の業務

農業委員会の業務には、農地法や農用地利用増進法などの法令に基づいて、公的な立場から委員会の権限により行う業務と、権限に基づかない任意業務があります。

（法令に基づく業務）

○農地法に基づく業務

(ア) 農地等の売買及び、貸し借りなどに関する業務

(イ) 農地を農地以外のものとして利用する場合の業務

(ウ) 和解の仲介についての業務

(エ) その他農地法に関連する業務

○農用地利用増進法に基づく業務

(ア) 農用地利用増進計画の決定

○土地改良法に基づく業務

土地改良事業に参加する資格者の認定に関する業務

○その他の法令に基づく業務

たい人と縮少したい人の農地等の利用関係についてのあっせん、農地の争議の防止に関する業務

(イ) 農地等の交換分合のあっせんその他農地事情の改善に関する業務

(ウ) 農用地利用増進法に基づく利用権の設定と、農地の流動化による低利用農地の活用などによる構造政策の推進を図り、農業、農村に関する振興計画の樹立に関する業務

(エ) 農業生産の増進、農業経営の合理化および農村生活の改善に関する業務

(オ) 農業および農業者に関する事項についての啓蒙宣伝業務

(カ) 農業者年金加入および経営移譲年金受給手続に関する業務

○農業および農業者に関する事項について、意見を公表し他の行政庁に建議し、諮問に応じて答申すること。

などが農業委員会の主要な業務となっています。

（法令に基づかない業務）

(ア) 農業経営の規模を拡大し

等

(ア) 農地等生前一括贈与の際の贈与税猶予措置の業務

(イ) 農地等取得資金、自作農維持資金に関する業務

国有林野内農地所属替
現地調査を実施

去る、六月八日から十二日にかけて石川営林署管内（東石、富田地区）、十五日から十九日にかけて棚倉営林署管内（渡瀬、青生野地区）で国有林野内農地を借りている現地を、前橋営林局、営林署、県とにより共同調査が行われました。一筆ごとに現況を調査し、管理状況の良い農地については、昭和六二年度に所属替として売り渡されることになります。なお、該当者には追って連絡します。



▲熱気あふれた要求米価大会会場

公民館だより

ゲートボールと奉仕作業

このため、毎年改正されるルールを完全にマスターして勝てるプレーを出来るようになるまでは大変時間がかかるようです。

今回はルールの改正点や疑問点、勝つための作戦と実践、審判の実技を学び、参加者一同大変勉強になりました。

講習会終了後、会場の集落センター等の清掃やグランドの整備を奉仕で行い、心地よい汗を流して解散しました。

今回はゲートボールの講習会でしたので、社会学級生以外の参加者も多くありました。



実践指導を受ける参加者

社会学級第二回講座

社会学級第二回講座は、六月四日富田教室・六月五日西山教室・六月八日西野教室・六月十日中央教室・六月十一日渡瀬教室・六月十二日青生野教室がそれぞれ大字の会場で開催されました。

講座の内容は、講師に棚倉町の松本定次先生をお迎えして、ゲートボールのルール・実技・審判講習会を行いました。

ゲートボールは、現在高齢者等の間で盛んに行われているスポーツですが、毎年ルールの改正が行われ、スポーツ化する傾向があります。

新郎新婦紹介

五月・六月に山村開発センターで、公民館方式の結婚式を挙げ、新しい人生をスタートされたカップルは次のとおりでした。

おめでとうございます。

新郎　関根　明達（赤　柴　彦孝　長男）
新婦　滝沢いづみ（東京都　博　長女　媒妁人　長谷川昌俊　芳子　様）

新郎　岡部義明（鍬木田　孝　行　長男）
新婦　増子　操（神奈川県　三千男　長女）　媒妁人　大楽　勝弘　憲子　様

新郎　大森　敏雄（青生野　共衛　長男）
新婦　高木真由美（塙　町　長次　三女）　媒妁人　岡部　実　セン　様



ふるさと少年教室開級式と第一回講座

ふるさと少年教室の開級式と第一回講座が六月十四日午前九時から農業者トレーニングセンターで開かれました。

この教室は、ふるさと理解の活動・集団体験活動・ボランティア活動等の体験学習を通して積極的に仲間づくりを進め、ジュニアリーダーとしての知識や技術の向上を図る目的で開催され、村内小学校の五・六年生七十名が入級しました。

開級式は鈴木公民館長の開級のあいさつ・矢部教育長のはげましのことばに次いで、芳賀村長からお祝いのことばがありました。

開級式終了後、一年間の学習計画や開催目的などの説明を受け、受付の際に引いたくじにより、六班に別れ、班長・記録係・シルバコンパス係を選出し、村内四・三キロメートルのウオークラリーコースに挑戦しました。くじにより班編成をしたので、初対面の人が多い班編成でしたが、お互い協力し合い難問題を解きながら、スタートからゴールまで二時間位かかりました。汗を流しながらのウオークラリーで、新しい友と仲間をつくり、大変意義深いものでした。

昼食後、奉仕による清掃作業を行い、農業者トレーニングセンタープールで汗を流し午後三時別れをおしみながら解散しました。（当日の参加者は四十五名でした。）



楽しい昼食のひととき



ウオークラリーで難問題に挑戦

国民年金

誕生月には 現況届を忘れずに

現況届は、国民年金を受けている方が、引き続いて年金を受けられるかどうかを決定する大切な手続きです。その提出を忘れると、以後年金の支給を止められることがありますからご注意ください。

現況届の用紙（ハガキ）は提出時期のおよそ一カ月前に社会保険庁から送付されますので、必要な事項をご記入のうえ、住民課戸籍係で証明を受け、社会保険庁へ返送してください。



県警察官採用試験

昭和六十二年度の福島県警察官（高卒程度）・交通巡視員採用試験が次により行われます。

＝＝＝警　察　官＝＝＝

◇採用予定人員　約一五名
◇受験資格　昭和三十五年四月二日から昭和四十五年四月一日までに生まれた男子
◇受付期間　八月二十四日～九月十一日
◇試験期日　十月四日（日）
◇試験場　国立磐梯青年の家（福島県耶麻郡猪苗代町）
◇参加者の資格　昭和六十三年四月一日現在で十九歳から二十二歳の者

＝＝＝交通巡視員＝＝＝

◇採用予定人員　若干名
◇受験資格　昭和三十九年四月二日から昭和四十五年四月一日までに生まれた女子
◇受付期間　八月二十四日～九月十一日
◇試験期日　十月四日（日）

受験手続きなど詳しくは、棚倉警察署（三三―三二四一）へお問い合わせください。

新有権者のつどい 参加者を募集

新有権者のみなさん、県内の仲間と楽しいひとときを過ごしてみませんか。第二四回「新有権者のつどい」が、次により開催されます。

参加費用は無料ですので、希望者は八月十六日（土）までに村選挙管理委員会に申し込んでください。

◇期日　昭和六十二年九月四日～九月六日（二泊三日）
◇会場　国立磐梯青年の家（福島県耶麻郡猪苗代町）
◇参加者の資格　昭和六十三年四月一日現在で十九歳から二十二歳の者

心あたたまる寄附

（村社会福祉協議会）

○塩倉　矢吹友春様
亡父（徳次様）の遺志により　五〇、〇〇〇円

○木之根　赤坂博男様
亡父（義郎様）の遺志により　一〇〇、〇〇〇円

○伏木田　清水一男様
亡父（光義様）の遺志により　三〇、〇〇〇円

おめでた

五　月

茅　藤田秀樹　父藤田利夫
余所内　関根夏紀　父関根正二

六　月

火打石　佐藤裕子　父佐藤征一
落合　我妻千鶴　父我妻房吉
大石章　芳賀隆宏　父芳賀克美
宮代　田子晴香　父田子一吉

おくやみ

六　月　歳　世帯主

伏木田　清水光義68　清水一男
滝ノ下　遠藤　茂36　遠藤稲穂
木之根　赤坂義郎67　赤坂博男

心配ごと相談

7月20日(月)
午前10時～午後2時
山村開発センター

休日の在宅当番医

月日(曜)	当番医院 棚倉町	塙町	石川町
7月19日(日)	薄葉	一	矢内
26日(日)	大木	中島	大野
8月2日(日)	中央病院	車田	鹿岡(産)・原外
9日(日)	和田	根本	矢吹
16日(日)	阿部	厚生病院	田中内科

ゴミの収集日

収集コース	種別	7月	8月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	16.20.23 27.30	3.6.10.13.17 20.24.27.31
	不燃物	17.31	14.28
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	16.20.23 27.30	3.6.10.13.17 20.24.27.31
	不燃物	17.31	14.28
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	16.30	13.27
越虫～青生野～葉貫～戸草～蔵の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	29	12.26
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	—	7
官代～楯久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	17.31	14.28

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※　ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

今月の納税　固定資産税(2)　国民健康保険税(2)　国民年金保険料　納期限7月25日(土)